

# SLA通信

第29号

〒460-0024 名古屋市中区正木1-2-8  
(財)シニアルネサンス財団内  
TEL 052-332-7883

## 10年目を迎えて

中部シニアライフアドバイザー協会

会長 浅野 澄子

中部シニアライフアドバイザー協会（中部SLA協会）は平成6年10月2日発足し、今年は10年目という一つの節目を迎えました。

一言で10年と申しますが、当協会のあり方、活動方針などについて毎年幹事会で検討され活動が進められてきた結果、現在の協会の姿があると思います。これまでの関係者各位のご尽力に心から感謝申し上げます。

今年は10年という月日を一步いっぽと歩んできた事実を今一度振り返り、その過程を大切にしながら新しい道を切り開き、当協会の一層の発展を目指したいと思っています。それには会員お一人おひとりの頭、手、行動力などのご支援を心からお願い申し上げます。

さて、今日の社会情勢を考えますと、思いのほか早い速度で高齢化社会へ向かっています。社会環境の変化には、高い関心をもってみつめられている事と思います。SLAとしての活動もさらなる活性化と、社会の新ニーズに合った活動の必要性が問われています。当協会は会員の減少を目前にして、何をいかに進めていけばよいかを思慮しています。例えば、

- (1) 会員相互の交流と情報交換の場  
各会員がお互いに得た情報、社会資源を如何に活用するか。
- (2) SLAのための研修会  
・会員自身が楽しみながら学ぶストレス解消の悠遊学研修、観賞会。  
・社会のニーズにあい、SLAの資質向上になる研修。
- (3) 協会として的一般社会向け発信  
・特設電話相談  
・高齢者向け講演会の開催  
・各部会、チームからの発信

等などです。これらは以前から課題とされてきました。真剣に取り組んでいかなければならないと考えています。

ところで20世紀は「物の時代」と言われてきました。

では21世紀は……？「心の時代」とでもいみましょうか。「心の問題」については今後議論され、一層研究されてくると思います。

「身体の健康」はもとより「心の健康」も同様に大切です。誰でも心にゆとりを持ち、やさしさのある和やかで温かみのある人間関係を望んでいます。自分もそうありたいと願っています。

最後に15年度の総会において、大きな宿題をいただきました。

(1) 積立基金(入会金)の目的の見直し

(2) 会員の減少

いずれも当協会にとって重要かつ深刻な問題です。今年度の役員は幹事7名、監査2名の構成です。いろいろな問題を抱えながらの一年です。幹事一同、一年間検討を重ねて、良い結果が得られますように、そして内容の魅力的な協会としてさらに発展していきますように願って、努力してまいりたいと思っております。

会員皆様の情報提供と活動への参加・ご協力を心からお願い申し上げ、あいさつとさせていただきます。

以上

## 平成15年度 役員について

平成15年度 中部SLA協会の役員は次の通りとなりました。

丁度一年前にも昨今世界情勢の大きな変革の中での当協会の意義・役割への問いかけの必要性が増したとのコメントを記させていただきましたが、時々刻々ますますその必要性が高まっていると感じます。新年度を迎えて役員全員の思いは、(今までも何度となく取り交わされていることですが)、会員の減少傾向に歯止めをかけ更には活動内容の充実にもつなげる活性化策が必要ということです。

今年度は昨年からの継続の4名、新たな5(内監査2名)の方に加わっていただきスタートします。新たな方々とはいえ二期生4名、三期生1名とアドバイザーとしてはベテランの方々です。

今年ならではのメンバーの特性を活かして記念に残るような活動ができればと思っております。今年も昨年同様、守り育てて行く事と新たな変化・挑戦をして行く事が少しでも意義深いものになればと思っております。

これからの一年、よろしくお願い致します。

## 新役員紹介

会長	浅野澄子
副会長	原田志郎
研修	木藤洋子
	小幡淳子
	中島衣代
広報	高梨泰子
	原田志郎
渉外	浅野澄子
	原田志郎
会計	森北芙美代
監査	加藤 清
	木村利行

今年度の幹事会へのご連絡は、浅野澄子 まで。

〒481-0005 愛知県西春日井郡師勝町薬師寺字村前 24

TEL/FAX : 0568-22-1487

### 平成 15 年總會・開催

平成 15 年 4 月 19 日（土）午後 1 時より、名古屋市中区の伏見ライフプラザ・12 階の集会室にて開催いたしました。

出席者 22 名、委任状 55 名、77 / 96 名にて総会は成立いたしました。

先に提出された議案書はすべて承認されました。

昨年からの継続的な問題として、基金の用途について意見が出されました。最終的に動議事項とし、来年度の総会までにこの入会金（基金）の使用目的を明確化することとして役員で検討を進めることになりました。中部 S L A 協会の発展、活動の充実につながる基金の活用が望ましいと思われませんが、会員の皆様のご意見を聞きながら検討してまいりたいと思います。また中国 S L A 協会では、新会員拡大に向けた養成講座も開催しているとの事例もあり、他の協会との情報交換も今まで以上に必要かと感じています。

いずれにせよ皆それぞれは一生懸命考えられていることですが、様々な価値観や思いが交錯し、思いきった計画や活動が打ち出せずにいることは昨年と同様です。

期限が明確にされた今年の役員 of 重要なテーマとして取り組んでまいります。

今後は、いろいろな場や方法により意見を集め、より良い解決策を見出していくようにします。前向きな建設的なご意見をお寄せいただきたいと思います。またそれには、会員相互の日頃の交流と連携によって参画意識を高めていくことが大切と考えています。

一年前の「SLA通信」にて前会長が「集まろうをキーワードに」と提言されました。身近なところから、アドバイザー繋がりを一人でも多くに広げていき、「集まろう」の交流によって地道な活動（楽しみ）を実現していくようお力をお貸しください。

(SH)

### **協会・研修部のお知らせ**

1. 全体研修会（土曜日に設定できず申し訳ありません。）

9月5日（金）午後2時～3時半

シニアひとり暮らしに関する研修

テーマ……未定

講師……愛知県社会福祉協議会 総合相談情報センター

部長 福島正俊 氏

2. 創立10年目を迎えての講演会

11月下旬を予定。中日新聞連載「老いの風景」筆者 渡辺哲雄 氏

詳しくは8月末、全会員宛にご連絡いたします。

3. 今年度後半に、イベント開催予定

悠遊学の一つとして、会員の中で何か特技を持っていて皆様に披露しても良いと思われる方は、是非、幹事までご連絡くださいますようお願いいたします。

幹事会 毎月第一土曜日

地域部会 随時



## 部会だより

### 名北部会

代表 加藤鋸美

#### 平成 15 年度第一回例会開催

平成 15 年 5 月 31 日 (土) ルブラ王山にて

昨年度の活動報告・会計報告終了後、今年度の活動計画について話し合いを行いました。  
平成 15 年度は会員間の交流を目的として話し合いを主とし、親睦を深め、情報交換を大切にしたいと考えています。

活動内容は、例会の時に計画し実施する予定です。

### 尾張部会

代表 田中 芳雄

平成 15 年 6 月 14 日 (土) 総会

円空資料館、「中野の渡し」を見学後「魚勝」にて開催。

平成 15 年度は、活動計画として昨年度テーマ「ふるさと再発見」を継承して実施予定。

10 月、「名古屋港 ワールドフラワーガーデン」の見学。

平成 16 年 2 月「尾張 繊維技術センター」の見学。

### 岐阜部会

代表 尾関恵子

#### 行事計画表

前期 (6 月～9 月)

(1) 講演会……7 月 30 日 (水) 「おもしろ文化財・岐阜弁白書」 会費 300 円

元アナウンサー 神田卓朗 氏

SLA 会員の参加協力をお願い致します。

(2) 運動……8 月 27 日 (水) 「家族いっしょに体操しよう」

浅井弘子 氏

(3) パソコン…6 月～9 月 「パソコンを使った広報誌の作り方」

(月一回 4 時間) SLA パソコンチームの皆さん

- (4) 手芸………6月～9月 「男性の小物手芸教室」  
(月一回) (SLA) 尾関恵子  
4月～3月 「女性の手芸教室」  
(月一回) (SLA) 錦見幸子

\* 後期(12月～3月)は、未定です。

- (5) 旅行………9月18日(木) 「走る県政バス」  
岐阜県歴史博物館・花フェスタ公園・大松美術館

- (6) 老人保健施設「寿楽菌」のボランティア  
入所者の話相手になって活動

## **特設電話相談部会**

代表 大森政文

先の全国一斉特設電話相談「リタイア後の不安と悩み」(H15.3月実施)は各協会の足並みも揃わず、実施の決定も開設日の一週間前という状況でした。成果も少なくこの活動の再検討を感ずるところです。

今年度については、現在、計画として確定内容はなく、多分行われる予定という状況です。

相談を受け持つ相談部会員としては、確定後準備に入ります。

## **チーム活動のお知らせ**

### パソコンチーム

代表 今泉治子

私達、SLAパソコンチームの平成15年度の活動計画は次の通りです。

#### 1. 活動の目的……SLA活動の推進

パソコン講習を開催することにより、SLA会員およびSLA会員以外に対して、SLA活動を活性化かつPR活動を推進していく。

#### 2. 活動の内容

##### ① 一般シニア対象のパソコンセミナー開催中

現在、講座に対する周知活動(主にくちコミ)により好評のため、空き待ち者が多数あります。

##### ② 岐阜部会連携による岐阜市女性センター男女共同参画パソコンセミナー開催中

岐阜部会との密なる連携の結果、現在20名の参加者による講座を開催しています。

##### ③ SLA会員対象パソコンセミナー開催予定(中部SLA協会主催パソコンセミナーへの協力。)

# 和 わ 輪

バトンタッチされた方は、次の号でSLAの仲間に渡してください。(原稿は400字程度)  
気楽にリレーを楽しみましょう。

## 保坂正子さんから

### 信濃紀行

七年に一度の長野善光寺の御開帳を夫と参拝し、幸運にも御貫主さまのお数珠を頭上に頂いたことは、この上ない喜びとなりました。

翌日、太平洋戦争の遺跡と言われる松代象山地下壕へ足を踏み入れた途端、息を呑んだ。昭和十九年十一月に着工し、一日三交代で延べ三百万人ほどの動員を以って進められたというその工事は、終戦の日まで続けられ全工程の七割以上に達していたようだ。

言うまでもなく、松代の地下壕一帯は自然豊かな山里、ここに第二次世界大戦末期、軍部が本土決戦最後の拠点として、極秘のうちに大本営と政府機関を移す計画であったと言われている。

その松代象山地下壕の中で、授業として訪れていた数十名の中学生と出会った。

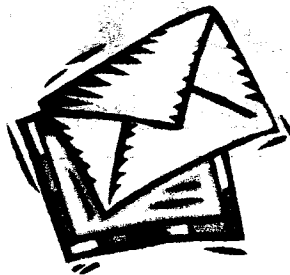
戦争を知らない子どもたちの目にどのように映ったのだろうか？

今年も間もなくめぐって来る終戦の日……

世界すべてが平和であってほしいと、ひたすら願うばかりである。

次回は、杉浦玲子さんをお願いいたします。

保坂 正子



集  
動  
て  
基  
た  
と  
が

## 森北美美代さんから

### 淡墨桜

岐阜県根尾村の淡墨桜に今年、やっと会えました。何度か行っても雨や風に遮られ無残な姿でした。樹齢1500年、三十四本の支柱にささえられていても王者の風格がありました。

山奥に存在しているだけで、各地から多くの人が惹かれてやってくる美しく、人間が産まれ、生き、死んでいく何世代の流れる時間、超然とそこに在り続けている事実に、人はかなさを想いました。

目に見えない地面の下、営々と力を蓄える根っこの凄さ、何度も枯死しそうな危機もこの桜を心から愛する人々の情熱と努力に、応えたが如く復活した歴史に、生命力の強さを感じます。周囲の若い桜にはない品格に圧倒されます。人間も年月を重ねた証が白髪とシワと衰えた肉体だけというのは、少し寂しいかなと思う今頃です。

限られた生命の時間を少しでも有意義にと痛感して帰路につきました。最後に一言、『本当に美しかった。』

森北美美代

次の方は、海野十衣さんにバトンタッチします。

---

### 編集後記

騙されたという想いで昨年役員を引き受けて二年目にはいりました。今年も騙された？新役員の方5名に加わっていただきました。「新」とはいえ先輩のアドバイザーの方々ばかり。私と違ってあまり騙されたという感じもなく実にしっかりとされています。昨年同様皆さんに引っ張っていただいて何とか頑張っています。

(SH)

